

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2025年 7月 25日

(宛先)
滋賀県知事

提出者
住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)
兵庫県加古郡稲美町南2337番地

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)
明石機械工業株式会社
代表取締役社長 中川 仁志

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項・第25条第4項
第27条第1項→第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、
[事業者行動計画を策定(変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	明石機械工業株式会社 代表取締役社長 中川 仁志
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	兵庫県加古郡稲美町南2337番地

1 事業所の概要

事業所の名称	明石機械工業株式会社 滋賀工場					
事業所の所在地	滋賀県湖南市日枝町1番地18					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	3	1	1	3	※ 産業分類・細分類名称を記載
事業の概要	自動車に関する部品の製造業					
従業員の数	300	人	操業時間	24	時間/日	
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者				
主要な設備	ボイラ	0	台	熱源設備	0	台
	コンプレッサ	29	台	空気調和設備	148	台
				照明設備	2797	台
				その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	2025	年度	報告対象年度	年度
	終了年度	2029	年度		

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

【環境理念】
 明石機械工業グループは、ライフサイクルに配慮した製品の開発～生産を通じて、地球と社会(※1)との共生を目指します。
 (※1)…低炭素型、循環型、自然共生型社会

【環境方針】
 1.環境に関する法規制(※2)や会社の管理規定を順守し、汚染の予防に努めます。
 (※2)…地方条例、地域協定、得意先その他の要求事項

2.事業活動による環境の影響への予測・評価をし、事業活動と両立する環境マネジメントシステムの継続的な改善に取り組めます。

3.生物多様性(※3)及び生態系の保護を通じて、地域社会との共生を目指した環境保全活動に努めます。
 (※3)…多くの生命は沢山の生物の命のループで繋がっている事

4.環境教育を通じて人材を育成し、グループ全員参加でのグローバルな自然、環境保護活動を推進します。

2 取組の推進体制

【出典者】
 上図に示す担当役員・本部長・担当部長の長・担当部署の責任者は必須出席者である。但し、必要に応じて、生産本部長、支援部門の担当役員・本部長及び担当部署の長から指名を受けた者(関係する担当部署の責任者)が出席してもよい。

付表-3 環境委員会報告項目と担当一覧

No.	報告項目(インプット項目)	資料作成及び報告担当部署
1	「得意先からの環境取組みプラン」に基づく活動報告 1) 前年度の実績 2) 今年度の当社の環境目標、及び活動計画	11-2) 環境担当部署の責任者又は長
2	前回のEMSマネジメントレビュー会議での議決事項の対応 実施結果	
3	「環境保全実行計画書(工場全体用：A1-05-様式-01)」における、前年度の取組み結果と今年度の活動計画	各担当部署の長、又は各担当部署の長から指名を受けた責任者
4	当社内での環境不具合・環境ヒヤリの発生状況と対策内容、及び対策後から現在までの運用状況(対象期間：12～5月発生分)	
5	貨物輸送量の実績	物流担当部署の責任者
6	法的要求事項(定期報告)の対応結果【※1】 1) 省エネ法： ① 3～5年単一消費原単位及び電気需要平準化評価原単位の5年推移状況 ② 中長期計画の策定内容 2) PRT法(化学法)： ① 第一種指定化学物質の排出量及び移動量の実績 3) (兵庫県)環境保全と創造に関する条例： ① 特定物質排出削減推進結果報告の内容 ② 資源循環促進社会づくりの推進に関する条例； ③ 事業者行動計画書の提出内容 4) 豊田市産業廃棄物の適正な処理の促進等に関する条例： ① 市外産業廃棄物輸入実績報告書の提出内容 ② 市外産業廃棄物輸入届出書の提出内容	11-3) 環境担当部署の責任者又は長 41-5) 経営部長、又は担当部署の責任者
7	環境関連法規の制定・改正動向と、当社での対応結果(対象期間：12～5月発生分)	環境担当部署の責任者又は長
8	得意先から配信された環境不具合・環境ヒヤリ情報の水平展開実施内容(対象期間：12～5月発生分)	環境担当部署の責任者又は長
9	得意先による外部監査、及び官公庁立入検査の結果(対象期間：12～5月発生分)	担当工場の工場長又は副工場長

【※1】「環境委員会」開催の地点で、定期報告作成途中(官公庁に未提出)の分は、「EMSマネジメントレビュー会議」の場で報告する。但し、官公庁に未提出の分であっても、提出(報告)できる状態である分は「環境委員会」の場で報告する。

3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

- ・自家発電停止による重油使用ゼロ化：2011年4月に停止
- ・照明(蛍光灯、水銀灯)のLED化
- ・人感センサーによる照明の入り切り
- ・冬場、コンプレッサ室の排熱を暖房として工場内に取り入れ
- ・ヒーター付き洗浄機に断熱材を貼り付け、洗浄液の温度低下防止によるヒーター使用量削減
- ・老朽化エアコンをトップランナー品に更新
- ・老朽化トランスの更新
- ・IA-漏れ削減
- ・工場シャッターの感知センサーを変更し、特定の車両のみ反応するようにした
- ・2018年10月から稼働の新工場では、電力の見える化システムを導入し、従業員の省エネに対する認識を深める
- ・減産ラインのシャッターを含めた生産ラインの寄せ止めを行い、無駄なエネルギーを削減

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	プロセス改善	減産ラインの寄せ止めを実施	2025～2029年度	
2	プロセス改善	燃料式フォークリフトの電動化を実施	2025～2029年度	
3	プロセス改善	工場内照明のLED化を実施	2025～2029年度	
4	プロセス改善	老朽化設備の更新(生産設備)	2025～2029年度	
5	プロセス改善	老朽化設備の更新(コンプレッサ)	2025～2029年度	

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
上記(1)の取組等により、2024年度を基準年度とし以下の数値目標の達成を目指します。 原単位 「 温室効果ガス排出量 / 加工高 」 で毎年1%削減 なお、原単位の考え方は次の通りです。 温室効果ガス排出量は製品の生産量に大きく影響を受ける為加工高を製品の指標(分母)として設定しました。	

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
		2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
原油換算エネルギー使用量	kL 4,084					
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂ 7,679					
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂ 7,679					
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂					
CH ₄	t-CO ₂					
N ₂ O	t-CO ₂					
HFCs	t-CO ₂					
PFCs	t-CO ₂					
SF ₆	t-CO ₂					
NF ₃	t-CO ₂					
エネルギー等原単位の推移	133.53					

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	太陽光発電設備の設置(滋賀第7、8工場)	2025～2029年度	
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	131 kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
再エネ電気設備での発電量	kWh	131				
上記のうち自家消費量	kWh	131				

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂	7,679					
エネルギー起源CO ₂ 【調整後排出係数】	t-CO ₂	7,679					
【調整後排出係数】	kg- CO ₂ /kWh	0.419					
特記事項							

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
グリーン証書の購 入	t-CO ₂						
クレジットの購入	t-CO ₂						
特記事項							

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1				
2				
3				

(4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

		計画開始年 度前年度の 保有台数	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
保有車輛の数	台						
上記のうち 次世代自動車等の 数	台						
特記事項							

(5) その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1				
2				
3				
4				
5				